

広 報

富士川

1 月 号

昭和52年 1 月20日 発行

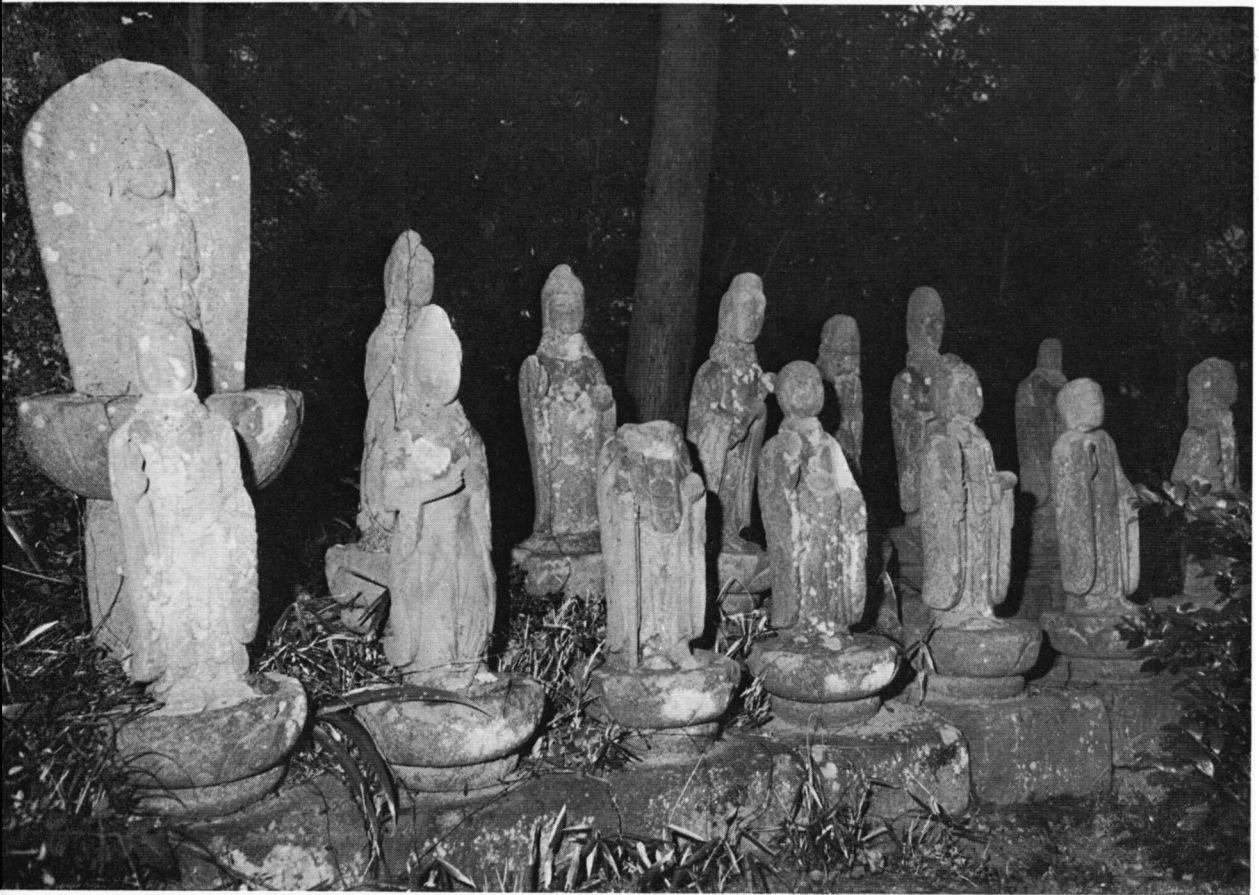
No. 190

町のメモ

昭和51年12月1日現在

人 口	16,705人
増 減	+ 13人
男	8,294人
女	8,411人
世帯数	4,034世帯
面 積	31.09 [㍴]

富士川町 企画課



— 町の史跡名所 その7 —

虚空蔵尊と十三仏

こ く ぞう

室野部落から北西100メートル位の小高い山の樹木に囲まれた所に御堂がある。これが虚空蔵尊である。かなり昔から建造されていたが、時代とともにいたみ、昭和8年1月16日に再建され、以来1月16日が例祭日とされて、数十年前には、路端に露店が立ち並び人も多く盛況だった。この虚空蔵尊には、丑、寅が奉ってあり、毎年正月16日には、丑、寅年の人々が、かがみもちを供えることが風習となっています。

御堂の前には、今から200年以上も前の、石づくりの釈迦像など、13体の仏像があり、この仏像は病いの守護仏とされ部落の人や近郷の人々からも祈願されていました。周囲には、数百年を経た、椎の木や玉の木に直径20センチメートル以上もある、藤づるがまぎついているところからも古い昔を物語っています。

12月定例議会

7,692万円を補正

総額13億7,480万円に—昭和51年度一般会計予算

道路整備費・清掃費と 災害復旧費を主体に

町議会12月定例会は、12月23日(木)午前9時から、昭和51年度一般会計補正予算、給与改正案例、水道事業の上水道第二拡張事業送配水管布設工事請負契約が主な議題で、各議案とも原案どおり可決されました。
昭和51年度の一般会計補正予算は、7,692万円、予算総額は13億7,480万円となります。

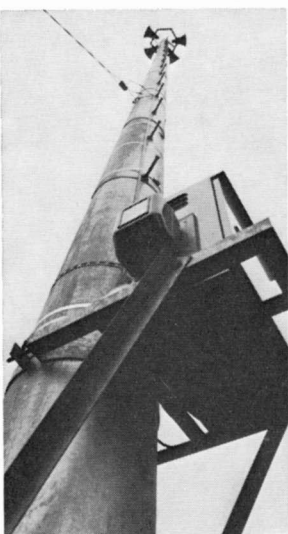


12月定例議会

◆総務費に

675万円を

主な事業費は、広報無線放送施設を充実していくため、岩淵、中之郷、南松野の三地区にパンザーマスト方式による最新無線施設を設置します。この施設は将来、停電時にもバッテリーを付設すれば災害発生の際の無線放送活動に对应でき、施工も容易です。無線放送施設への補正額は、423万円です。



広報無線施設
パンザーマスト

◆農林業費に

562万円を

小山農道ほか4路線、林道足ヶ久保鍵穴線ほか2路線の補装工事にもなる原材料費や、原方温水池の護岸工事が主なものです。

◆民生費に

350万円を

社会福祉の一環事業である「ひまわり学園」の建設、児童福祉施設費(保育園など)が主な補正です。

◆衛生費に

1,766万円を

し尿処理場増改良工事費負担金を主に、清掃費の補正です。このし尿処理増改良工事の完成により住民サービスをより強化することができます。

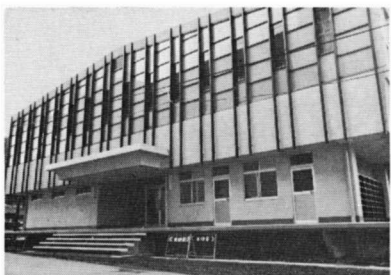
◆県・町道の改良 舗装工事などに 1,983万円を

道路関係では、県道富士宮由比線、富士川富沢線の改良舗装工事負担金や町道横町線(舟山町)、四十九線、棒ヶ谷戸下線(日の出町)の改良舗装工事・久保地中野線ほか5路線の原材料費及び小池下線、新町下線などの新設や改良工事費です。

下水道では、公共新町都市下水道の追加工事・その他、町営住宅管理費が主なものです。

◆教育費に 946万円を

教育施設の維持管理費及び第二中学校体育館建設にともなう備品設備費の補正です。



第二中体育館

◆災害復旧費に 1,167万円を

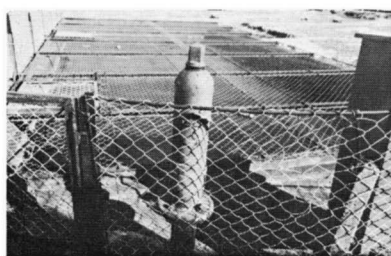
土沢水路(原方)、新井農道、吉津農地などの、昨年8月9日の集中豪雨による災害復旧工事費です。



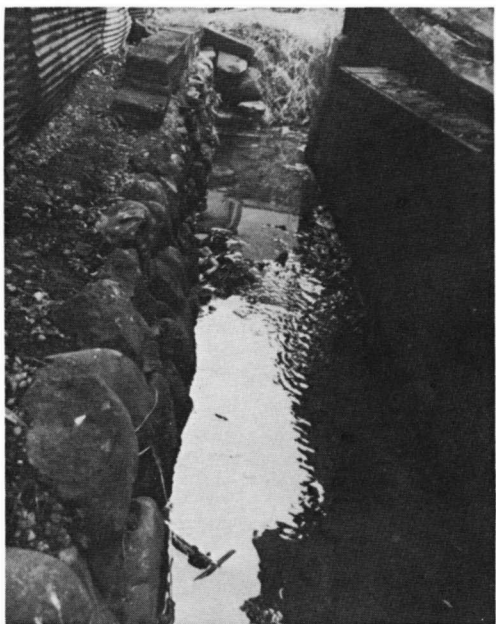
災害復旧工事農地(小山)

◆その他に 243万円を

防火水槽防護柵工事や消火栓設置工事の消火費などに対する補正です。



消火栓と防火用水



都市下水道建設工事地(新町)

上水道送配水管

布設工事に着手

—第二次拡張事業の一部工事—

昭和50年度より5カ年計画(予定)で実施している、上水道第二次拡張事業の一環工事として、木島地区に深井戸(60メートル)を掘り(昨年)、現在の木島簡易水道の配水池付近に新しく配水池を築造(昭和52年度以降)して、井戸から配水池に送水し、現在水量及び水圧が不足している南松野地区、そして将来は既設上水道の配水管と接続します。

送配水管工事は、第一工区と第二工区に区分し、第一工区は株式会社若月組が1,228万円、また、第二工区は手島土木株式会社が810万円、それぞれ工事を請負ます。送配水管布設の総延長は530メートル、送水管の口径は150ミリ、配水管の口径は200ミリで、工期は、昭和52年1月10日から3月25日までの予定



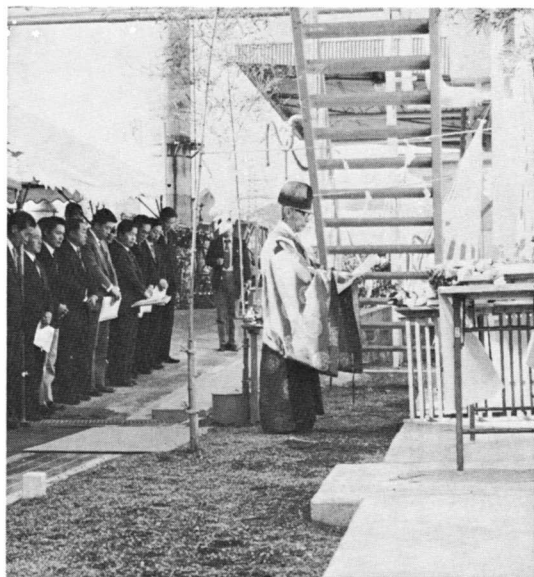
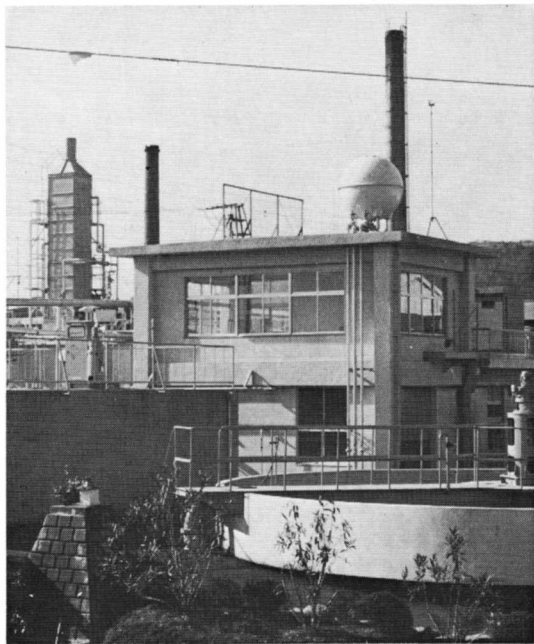
新しく掘られた上水道深井戸
送配水管布設によるコンクリートカッター

し尿処理施設の増改良工事が完成

昭和50年9月27日に着工した、庵原郡環境衛生組合のし尿処理施設の増改良工事が完成し、1月8日(土)竣工式が行われました。総事業費は、3億8150万円です。

し尿処理は住民のみなさんに、経済的で衛生的な効率のよい快適な文化生活が行える、任務と目的をもつべき重要な施設です。いままでは消化処理方式による、日量54キロリットルの施設でしたが、今度の増改良工事により酸化処理方式の、日量70キロリットルの近代的施設が完成しました。

この施設により、大気防止法及び水質汚濁防止法特定施設として、公害防止地域内の環境基準に合致する近代的な施設として、庵原郡下の環境浄化と社会福祉の向上に役立つものと思えます。



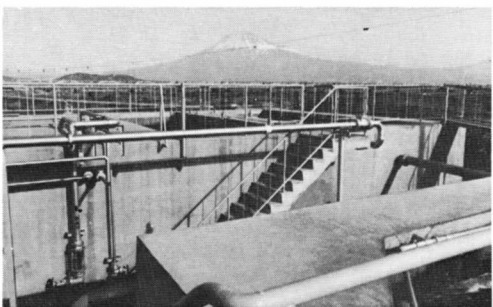
増改良工事竣工式

し尿処理されるまで

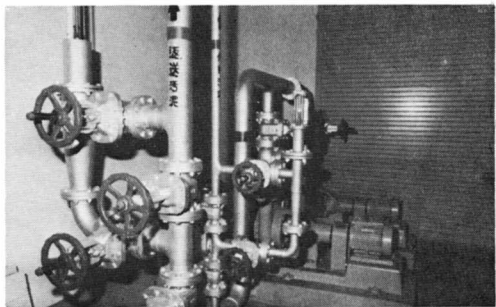
生し尿は、投入口に投入され、砂、鉄片などを除去したあとと破砕機で、し尿中の布、ビニール、ゴムなどのまじりものを細かく切断し、前処理施設に送られ、ここでし尿中のまじりものを除去して、そのまじりものはスクリーンプレスで55パーセントまで圧縮脱水されます。固液分離された液は、貯留槽に一定時間貯留され、定量的に好気性消化槽に送られ15日間酸化されます。酸化された液は定量的に最初沈澱槽に送られ沈澱分離を行います。その沈澱分離された液は、希釈調整槽で20倍にうすめ

送り返される汚泥とともに曝気槽へ送られ、7時間余り活性汚泥処理されます。処理された液は最終沈澱槽で固液分離され、澄んだ上側の液は滅菌後に放流され、沈澱した汚泥は返送汚泥として希釈調整槽へ、また、一部の汚泥は汚泥濃縮槽へ引きぬかれます。引きぬかれた汚泥は脱水機によって、含水率80パーセントまで脱水され、前処理の固形物とともに焼却処分されます。においは、発生すると思われるところをファンで吸引し水洗し、アルカリ洗浄にて完全ににおいをとり除きます。

最初沈澱槽



返送汚泥施設



「ひまわり学園」4月開園をめざして

心身に障害を持つ児童(一歳から十八歳未満)の通園施設として建設されている「ひまわり学園」が4月1日の開園をめざしています。

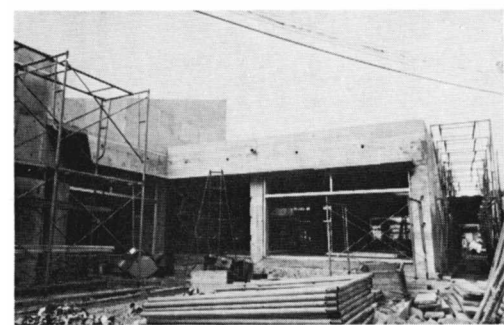
昭和48年に郡の議員大会で、庵原郡下の障害者通園施設を建設し児童福祉を充実することを提案決議されました。翌49年には、静岡県庵原市町村圏事業の一環として障害児のための通園施設が盛り込まれました。それ以来、庵原三町

の強力な推進が行われ、社会福祉法人「庵原福祉会」を設立、4月1日の「ひまわり学園」開園の運びとなりました。

「ひまわり学園」は、共立蒲原総合病院東側の1、879・5平方メートル(約570坪)の敷地に建設されています。建物は、鉄筋コンクリート造りの平屋建て、面積は、328・6平方メートル(約191坪)、45人まで収容できます。

経営管理は社会福祉法人「庵原福祉会」(金指恭三理事長)が行います。

この「ひまわり学園」へ入園希望の方は、役場福祉課へご相談ください。(電話①111)です。



建設中の「ひまわり学園」

歳末たすけあい 感謝いたします

昨年12月1日から12月31日まで一カ月間、区長会、婦人会、仏教会などのご協力により、町ぐるみの歳末たすけあい運動が実施されました。

みなさんのご協力ありがとうございました。なお、協力者(会)は、つぎのとおりです。

(敬称略)

協力者(会)	金額(円)
区長会	15,000
町内49区	617,200
民生委員協議会	22,000
相生町老人クラブ	17,000
町立第一幼稚園	6,980
相生町やよい会	7,039
仏教会	12,000
宮町老人クラブ	30,000
庵原地区消防組合	7,000
東光寺おかげさま運動	8,250
坂下体育後援会	5,000
立正教会	21,500
富士川支部	50,000
仏教婦人会	50,000
蒲原ライオンズ	20,000
さくら幼稚園	12,224
役場職員	49,958
第一中学校生徒会	29,463
富士川郵便局	6,000
報恩会岩淵分区分	10,000
東海金属寮生	13,270
駿河ロータリー	20,000
第二中学校生徒会	13,503
町立第二幼稚園	11,535
町立第一小学校	76,049
町立第二小学校	37,126

協力者(会)	金額(円)
稲荷会	2,000
富士川町議会	18,000
勤労者協議会	39,028
本州製紙労組	7,735
青島支部	15,000
リハビリ富士クラブ	22,001
連合青年団	2,200
イハラケミカル工業(株)	50,001
芦沢米店	10,000
望月	20,000
富士田勝昭	4,688
望月クリーニング	3,000
宇佐美	3,000
渡辺	3,000
望月	3,000
小永井	3,000
小林直守	10,000
小林睦	5,000
田辺次郎	5,000
神戸とく	10,000
太田英雄	5,000
中谷賢二	5,000
池谷孝太郎	10,000
宮沢孝	5,000
尾崎敬一	2,000
尾崎吉彦	500
募金総額	735,875
太田洋子	衣類 15点
二中PTA	衣類 36点

町へ寄付金

五〇〇、〇〇〇円

(社会福祉事業費に)

相生町 池上 鉄雄

蒲原病院へ

車椅子を寄付

川坂の若月正典さんより、亡き父親の保太郎さんが入院中、蒲原病院の関係方々に、大変お世話になりましたと、アメリカ製の最新型の車椅子を一台寄付しました。



寄付された最新形の車椅子

今月の納め

- 町民税第4期分
 - 国民健康保険税第5期分
 - 水道使用料12・1月分
- 納期限までにお忘れなく納めましょう

— 恩師を招いて — 成人式が盛大に行われる

1月9日(日)午前9時から、町立第一小学校体育館で昭和52年(第26回)成人式が盛大に行われました。

式には、高岡文夫町長をはじめ、議員会議長や関係者(特に今回は新成人者が中学三年当時に担任された恩師を招待)が大勢参列し、新成人者を祝福しました。また、例年1月15日に行っている成人式を、大学生などの出席を考えて1



昭和52年成人式

月9日に行ったところ、過去にはない高い出席率でした。新成人を祝って、式場ではフォークグループである「てんと虫」(リーダーは宮町の浦田雅史さん)のメンバーによる祝賀演奏役場前からは午前11時に駅伝マラソン大会がスタートしました。

新成人者は男126人女106人の計232人で、成人式への出席者は180人でした。

成人となって

成人となつて



若月法孝 (新町)

私たちが、この世に生を受けて20年。あつという間と言いつ切るには、あまりにも長い歳月ではないだろうか。人からみれば「何をやってるんだ」と思われることばかりだったかもしれない。ただ、青春の綿帽子の中ではずんずん

だけかもしれない。また、これらの5年、10年の方が、もっともつと長い人生かもしれない。しかし、私たちは私たちに精いっぱい生きてきた。そして今、一人一人がそれぞれの力で歩こうとしている。いや、すでに歩き出している。色々な目的をもって。初めは成人式というものに少しの期待もなかった。真新しいスーツに心浮かれ、同窓会にでも出るような気持ちだった。しかし、友の顔にはなつかしいだけでなく、きびしさがあった。職場でもまれ、学業に苦しむそれぞれの顔に、たくましさがあった。式においても、町長や先生方のお言葉は、一人の社会人としての私たちに呼ばれていた。浮かれた気持ちでいた自分自身を恥じ、同時に、もう一度自分をみつめ、自分の歩こうとしている道を見つめ直すことができ

た。それだけでも、この成人式に参加してよかったと思っている。これから私達は、責任と自覚を持って、自分自身の行動をみつめていかなくてはならない。どんな困難も自分で乗り越えていかなければならない。ただ、これから歩くだらう長い人生を、精いっぱい、そして悔いのないよう生きていきたい。



佐藤人美 (日の出町)

成人式の日、大人の仲間入りができました。それを友人とともに祝えたことはとてもうれしいことです。20年間、私を育ててくれた両親のお世話になった先生方、たくさんの人たちに心から感謝いたします。



小川律子 (大北町)

これからは、自分の責任をもって、あらゆる困難にぶつかって、それを克服できる人間にならなくてはと思っています。そして、りっぱな社会人としての責任を果たし、社会に奉仕していきたいと思

います。20歳、選挙もできる年になりました。明るい社会を築くために、責任ある一票を投じたいと思います。

佐野和男(南町二)

「成人」、この言葉にあえて饑餓の解釈をすれば、自分の親のむなしさみたいなものが感じ取れてそして、今まで遠く感じていた自分の将来というものが、苛酷なまでに近くに見えて来た人、自分の周りの人生における先輩、身近

な所では自分の親の意見、たとえそれが、自分にとりきびしいものであつても、それから逃げないで生きていかなければならない門出人生における一つの大きなきざり自分を自分なりにつけられる場、それが成人式。

お知らせ

教育モニター募集

国の文教政策について、広く一般の人たちから批判、意見、要望などを聞き、文教行政の参考とするため「教育モニター」を募集します。

内容は次のとおりです。

▼募集人員 静岡県で8人(全国で305人です)

▼依頼期間 2年間です

▼応募資格 教育について関心があり、教育モニターとして仕事に熱意をもっている。満20歳以上の日本国民の方です。

ただし次の方は応募できません

- (1) 国会議員及び地方公共団体の議會議員。
- (2) 常勤の国家及び地方公務員(校長及び教員は応募できません)。
- (3) 行政相談委員法による行政相談委員。
- (4) かつて文部省の教育モニターであった人。

▼モニターの回数 一年に3回程度、文部省からの文書に意見などを記入して、回答していただきます。

▼謝礼 報告1回につき1,000円(税込み)を支払います。

▼申込先 静岡市追手町9番6号 静岡県教育委員会 企画総務課企画広報係

電話 0542-31134

▼申込書受付期間 1月20日(木)~2月10日(木)

▼申込書の請求

直接申込先に行つて受取るか50円切手をはつた返信用封筒(あて先名記)を同筒して請求してください。



「体協20年史」を発行

町体育協会が創立20年の記念事業として「体協20年史」を発行しました。



(この年の4月に旧富士川町と松野村が合併し、新しい富士川町が誕生)し、初代会長に野田合板(佛社長野田力三氏が推挙され、塩坂勉氏、池谷孝太郎氏、田辺次郎氏、若月清氏、そして現在の第六代会長尾崎初男氏に引き継がれています。昭和35年の熊本国体において、社会体育優良団体として文部大臣表彰を受けました。昭和47年に、町民の人たちが待ち望んでいた社会体育館が建設され、今日の体育、スポーツによる関心は日一日と高まるばかりです。「体協20年史」の発刊にあたっては、尾崎会長を中心に資料の蒐集などを進めてきましたが、数多くの困難もありました。しかし、スポーツで「健康で明るい町づくり」を目指した基幹事業である町民体育大会をはじめ、各部の活動状況、町民各層を対象とした各種大会のあゆみと記録などの足跡を綴り譲るとともに、今後の体育協会が「健康で明るい町づくり」の基となる、社会体育の振興を推進していかれることを願っております。発行された「体協20年史」は、歴代の町体育協会関係者や県・近

総合相談日

心配ごととはどんな事でも
お気軽にご相談ください

とき 1月20日(木)
9時30分より

ところ 老人福祉センター

交通相談日

交通事故問題などで
お困りになっている方は
お気軽にご相談ください

とき 1月22日(土)

ところ 富士川町役場
氏原綾夫

頒布数 一〇〇部

一部 一、〇〇〇円

隣町の関係者に配布済みですが、現在残っている部数については、実費にて頒布します(電)1111番、内線27番)へ申込んでください。

戸籍の窓

51・11・20〜12・19

(敬称略)

おめでた

区名	出生児	保護者	続柄
相生町	瀧めぐみ	富雄	長女
〃	風間 由香	隆	長女
坂下	仲澤 孝史	義則	三男
旭町	松本 紀子	道夫	二女
新町	野沢 唯明	廣太郎	三男
宮町	齋藤 和栄	宏一	二女
〃	齋藤 明美	〃	三女
〃	山下 佳美	隆史	二女
小池	山脇しのぶ	秀美	長女
本通四	山崎 剛	久昭	長男

よろこび

区名	新 郎	新 婦	旧 姓
相生町	長谷川明弘	けい子	瀧口
上町	天野 茂	節子	清
旭町	齋藤 一雄	常子	菅沼
〃	小泉 貢	孝子	深澤
四十九	青山 恭章	由紀子	風岡
坪内	正和	春美	井出

おしあわせに

区名	氏 名	転出先
上町	勝呂美和子	東京都
〃	若月 敬子	富士市
〃	望月奈津美	熱海市
〃	中村 敦子	富士宮市
舟山町	花田 利江	富士宮市
坂下	太田 恭子	草加市
旭町	谷津倉恵子	清水市
東町一	植松 禎子	富士市
〃	酒井 恵	富士市
南町一	錦織 照子	東京都

かなしみ

区分	氏 名	年 令
上町	望月 貞雄	六七
小池	遠藤 良吉	六二
本通一	齋藤 みち	八一
本通四	山西 よし	七四
幸町	芦澤 留治	七一
〃	吉川 圭藏	七五
東町二	古木 けい	八八
南町一	眞田 ゆう	八二
八幡町	鈴木トシユ	六一

富士川短歌会

12月詠草

(天野寛選)

玉葱の苗植えし夜の雨音をうつつに聞きて安らぎにけり

小池 中川しな子

蜜柑摘み十数人が手伝ひて焚火かこみて鳥飯を食ふ

新町 菊地 信義

ささやきも判らぬほどの小声なり憂き顔並ぶ手術室の前

旭町 飯野よし子

銀杏落葉ふみつつのぼる境内に庫裡のあかりか霧にうるめる

本通 田村 タカ

霜の朝松野を行けば麦の芽の寸ほど伸びしを見て驚きぬ

宮町 浦田 次子

二十余年経て教子に此の年も賀状かく吾四十六歳

四十九 塩川 恒子

鍛うべくはじめし乾布摩擦なり冷たき朝(あした)は力をこめて

新町 深沢千代子

冬眠に時おくれたる蛙の子草むしるわが手許を飛び出す

上町 植松 法子

鳴りびびく電話までの距離歩み得ず喘息の日をこもりつついる

本通 桐谷 静子

足摺の岬にわれは遠く来て海に入る日に息のみて立つ

富士川河川敷で

楽しい一日を

年始めの1月3日(月)、富士川河川敷ダンプ道路を、一日中解放していただき、第一小学校PTA・富士川地区子供会世話人連絡協議会・富士川地区子供会指導者連絡協議会の共催により、タコ揚げ大会、学年別マラソン大会、地区対抗伝大会、サイクリングなどが行われ、子供たちには、うれしいお年玉でした。



マラソン大会



自転車でのびのびと